



第3次 葛飾区

環境基本計画 概要版

みんなで作る 人や自然にやさしく持続可能なまち かつしか



令和4年3月

 葛飾区

▶ 計画の位置付け

本計画は、区の環境に対する考え方を明らかにするとともに、葛飾区基本構想に示された将来像「みんなでつくる、水と緑と人情が輝く 暮らしやすいまち・葛飾」を環境面から補完する位置付けにあります。環境に係る施策を中長期的な展望に立って、総合的・計画的に推進するための計画であり、各個別計画の策定や施策の実施に当たっての環境配慮の方向性を示すものです。

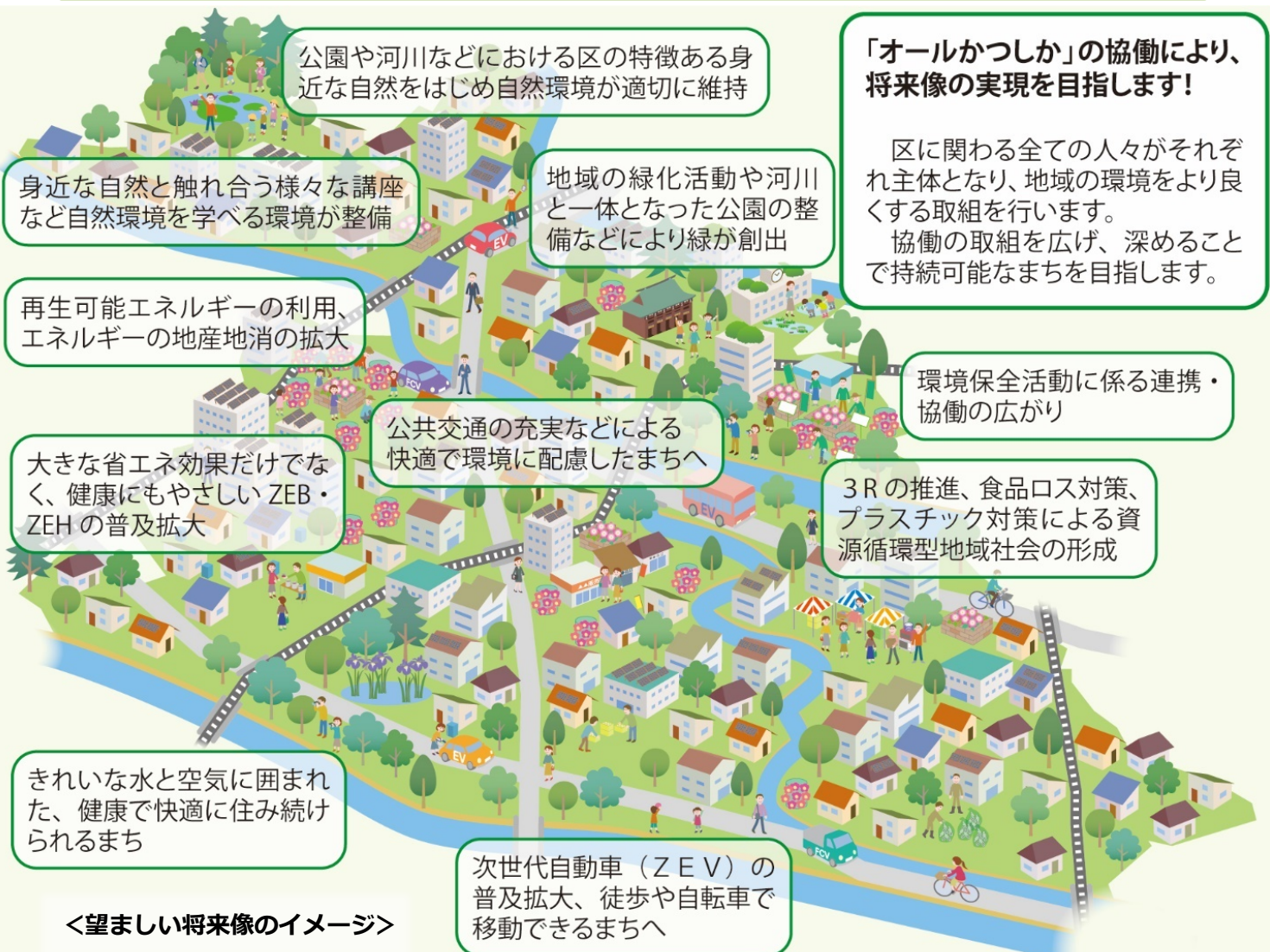
また、地球温暖化対策推進法に基づく「葛飾区地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」、気候変動適応法に基づく「葛飾区気候変動適応計画」及び生物多様性基本法に基づく生物多様性地域戦略である「生物多様性かつしか戦略」を包含する計画とします。

▶ 計画の期間

本計画が対象とする期間は、2022(令和4)年度から2031(令和13)年度までの10年間とします。ただし、葛飾区地球温暖化対策実行計画に当たる部分については、概ね5年間で見直しを行うこととします。

▶ 望ましい将来像

みんなでつくる 人や自然にやさしく持続可能なまち かつしか



オールかつしかの連携・協働

SDGs の理念を取り入れ、持続可能なまちを目指すために、協働による取組をさらに発展させていきます。

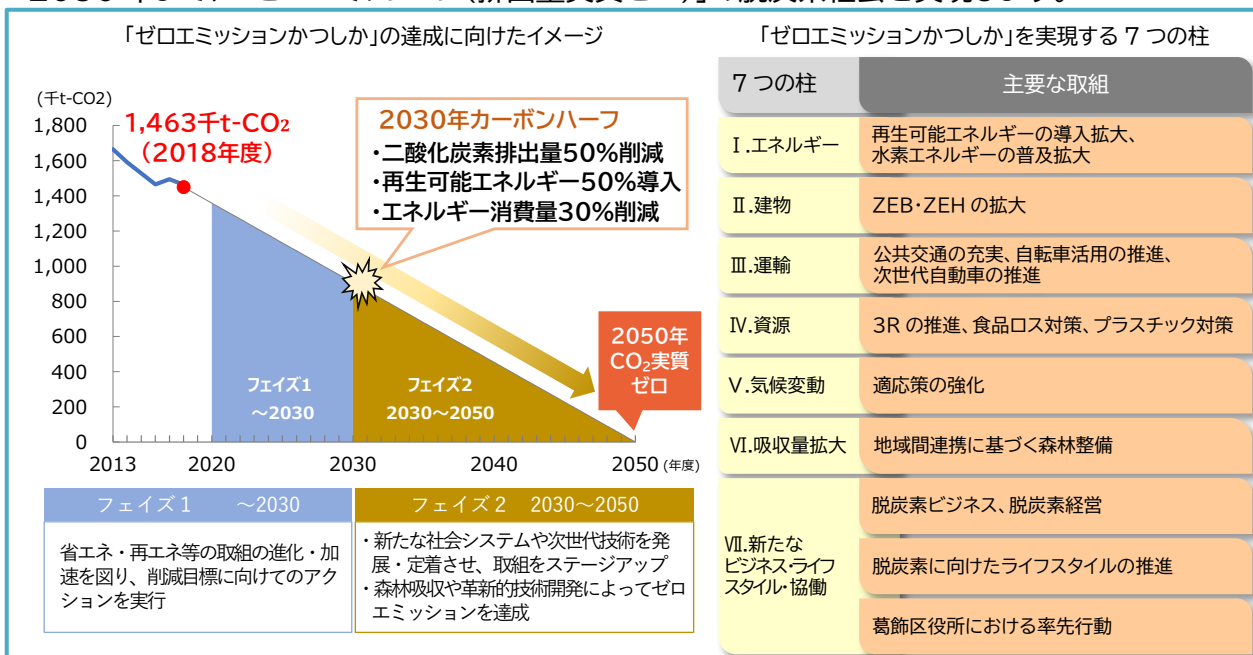
関連する主なSDGsのゴール



基本施策 1 パートナーシップの充実・強化による取組の推進

取組1-① ゼロエミッションかつしかの達成に向けた取組

区では、持続可能な地域社会を実現するために、国や都、事業者と連携しながら区民協働で2050年までに「ゼロエミッション(排出量実質ゼロ)」の脱炭素社会を実現します。



取組1-② 協働による花いっぱいまちづくりの推進

取組1-③ ネットワーク化による活動のさらなる発展

基本施策 2 葛飾の特性を活かした地域資源の好循環

取組 2-① 地域資源の持続可能な活用による経済・社会・環境の統合的向上

取組 2-② サステナブル・リカバリーによる区内産業の活性化

取組 2-③ 地域外との連携による取組

基本施策 3 次世代の環境人材の育成

取組 3-① 環境学習の推進

取組 3-② イベントの推進による普及啓発

取組 3-③ 次世代の環境人材への支援



職員出前講座の様子

気候変動に対するさらなる取組の強化

低炭素社会から脱炭素社会への転換に向けて、気候変動対策の取組を強化し、温室効果ガスの排出を抑える取組(緩和策)に加え、気候変動の影響に備える取組(適応策)を同時に推進します。

関連する主なSDGsのゴール



葛飾区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

区は2020(令和2)年2月6日に、2050年までに温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量を実質ゼロとする「ゼロエミッションかつしか」を宣言し、低炭素社会から脱炭素社会への構築を目指しています。「ゼロエミッションかつしか」の達成に向けて、次のとおり目標を定めます。

《温室効果ガスの削減目標》

2030年度までに2013年度比で50%削減

2050年度までに温室効果ガス(二酸化炭素)排出量を実質ゼロにします

区内の温室効果ガス排出量

平成25年度 (基準年度)	平成30年度 (現状値)	令和12年度 (目標年度)
1,665千t-CO ₂	1,463千t-CO ₂	832千t-CO ₂
基準年度からの削減率(%)	12.1%	50%

基本施策4

脱炭素社会を実現するスマートシティの推進

- | | |
|-------|--------------------------|
| 取組4-① | 再生可能エネルギーへの利用転換の拡大 |
| 取組4-② | 水素エネルギーの普及拡大 |
| 取組4-③ | 住宅など建築物のエネルギーの高効率化 |
| 取組4-④ | 家庭・事業所における省エネ機器等の導入促進 |
| 取組4-⑤ | 徒歩や自転車で移動できる環境に配慮したまちづくり |
| 取組4-⑥ | 次世代自動車(ZEV)の普及促進 |

基本施策5

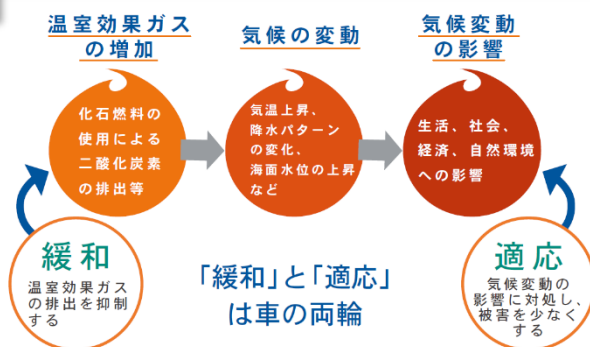
脱炭素に向けたライフスタイルの推進

- | | |
|-------|--------------------------|
| 取組5-① | エネルギー使用量など温室効果ガス排出量の見える化 |
| 取組5-② | エネルギー利用や消費行動の見直しによる環境行動 |
| 取組5-③ | 事業者における環境マネジメントの推進 |
| 取組5-④ | 葛飾区役所における率先した環境行動 |

葛飾区気候変動適応計画

地球温暖化に対する取組としては、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」と、現在及び将来予測される影響に対処する「適応策」があります。

気候変動による影響が深刻化する中で、区域施策編に基づく二酸化炭素の排出を削減する「緩和策」を確実に進めつつ、気候変動の影響を回避・軽減するための「適応策」も併せて推進するため、「葛飾区気候変動適応計画」を定め、気候変動対策を推進していきます。



基本施策 6 気候変動適応策の強化

- | | |
|--------|-------------------|
| 取組 6-① | 洪水など災害に強いまちづくりの推進 |
| 取組 6-② | 暑さに対する適応 |
| 取組 6-③ | 健康への影響に関する取組 |

基本目標

3

資源循環型地域社会の形成

区の特徴を活かし、区民・事業者・区が一体となり、一般廃棄物の発生抑制を最優先とした持続可能な資源循環型地域社会の形成を促進し、環境への負荷を低減させます。

関連する主なSDGsのゴール



基本施策 7 ごみの発生抑制・再使用の推進

- | | |
|--------|-----------------------|
| 取組 7-① | 家庭から出るごみの発生抑制・再使用の推進 |
| 取組 7-② | 事業所から出るごみの発生抑制・再使用の推進 |

基本施策 8 多様な資源循環の推進

- | | |
|--------|--------------|
| 取組 8-① | 家庭から出る資源の循環 |
| 取組 8-② | 事業所から出る資源の循環 |

基本施策 9 適正なごみ処理の推進

- | | |
|--------|-----------------|
| 取組 9-① | 効率的・効果的な清掃事業の推進 |
| 取組 9-② | ごみの適正排出に向けた取組 |
| 取組 9-③ | 中間処理 |
| 取組 9-④ | 最終処分 |

多様な生きものとの共生

生物多様性の保全に努め、より良い自然環境を次世代につなぐとともに、緑と花のある美しいまちをつくりまします。

関連する主なSDGsのゴール

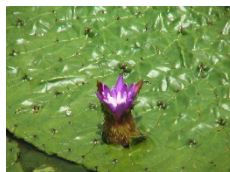


生物多様性かつしか戦略

基本施策 10 生物多様性の保全

- 取組 10-① 貴重な自然環境の保全・再生
- 取組 10-② 在来種の保護
- 取組 10-③ 生物多様性に関する情報収集・普及啓発
- 取組 10-④ 自然環境を守り、育てる担い手の育成

区内で確認された希少種



【オニバス】



【カワセミ】

基本施策 11 水と緑の空間の創出

- 取組 11-① 水や緑に親しめる公園・水辺の整備
- 取組 11-② 緑と花のまちづくりの推進

誰もが健康で快適に住み続けられるまち

良好な生活環境を確保する取組やまちの美化活動を推進し、誰もが健康で快適に住み続けられるまちをつくりまします。

関連する主なSDGsのゴール



基本施策 12 きれいな水と空気に囲まれた生活環境づくり

- 取組 12-① 河川、池、水路の水質向上対策の推進
- 取組 12-② 大気汚染などの防止の推進

基本施策 13 快適できれいなまちづくり

- 取組 13-① 騒音、振動、悪臭などの防止の推進
- 取組 13-② 喫煙ルール徹底
- 取組 13-③ 地域美化活動の推進

基本施策 14 化学物質等の適正管理

- 取組 14-① 有害化学物質の適正管理・処理の指導
- 取組 14-② 土壌・地下水汚染などの防止の推進



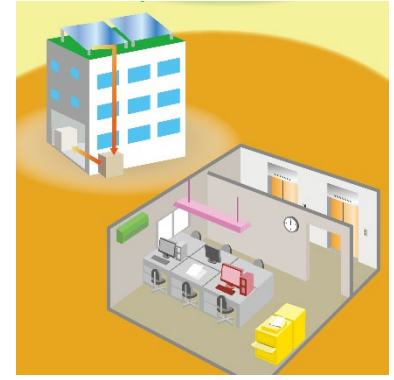


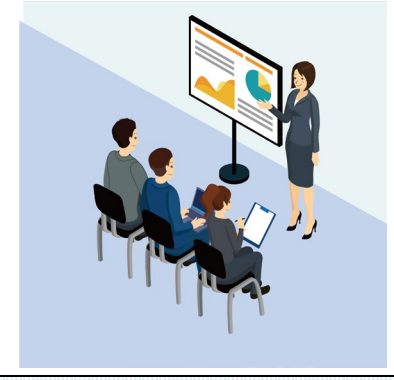

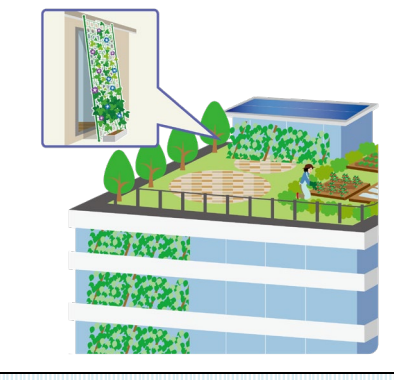
区民・事業者の環境行動

持続可能なまちを実現するには、一人一人のライフスタイルの転換が重要です。
まずは、今できるアクションから取り組んでみましょう！

みんなができるアクション

<p>環境問題について学びます</p>	<p>持続可能な製品やサービスを利用します</p>	<p>再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えます</p>
<p>SDGs</p>  <p>地球温暖化</p>		
<p>太陽光発電機器を設置します 蓄電池を設置し、電気を効率的に活用します</p>	<p>住宅の省エネ性能を高めます</p>	<p>省エネ行動を徹底します</p>
		
<p>食品ロスをなくします</p>	<p>ごみを適正に排出します</p>	<p>身近な緑を大切にします</p>
		
<p>川をきれいに保ちます</p>	<p>生活騒音の発生防止に努めます</p>	<p>地域の清掃活動に参加します</p>
		

事業者ができるアクション

<p>地域資源を活かした事業に取り組みます</p>	<p>SDGs を経営に取り入れます</p>	<p>再生可能エネルギーを導入します</p>
		
<p>事業所の省エネ化を推進します</p>	<p>省エネにつながる働き方を推進します</p>	<p>社内で環境への意識啓発を実施します</p>
		
<p>食品ロスの発生抑制に努めます</p>	<p>資源循環を推進します</p>	<p>水と緑の空間の創出・保全に努めます</p>
		
<p>生物多様性に配慮した事業活動を推進します</p>	<p>騒音、振動、悪臭の発生を防止します</p>	<p>大気環境や水質の保全に努めます</p>
